

(2面から続き)

開催中なので農水省として「コメント控える」と回答。

近年、自然災害が多発し、農山村に甚大な被害が頻発している。「本年

は7月の豪雨、台風21、24号、北海道東部地震と災害が続いた。災害復興事業支援対策、農業復興

プランなど被災農家の農業者に支援、各種支援対策を早急に実施する」と回答。

「就職差別につながるおそれ」の件数は毎年1000件程度。うち面接の場面で7割。部署問題解決の到達点について、担当者の「学校やハローワークに報告がなくても水面下ではあるのでは」との発言に、参加者から「部落問題と直接関係する事例はないのでは。厚労省のこれまでの見解と違う。啓発や教育で誤った理解が広げられている。不適切な面接の是正を行うとしても部落問題との係わりで問題が生じていないこともわかるように広報を。公正採用に反する事例としても就職差別云々は止めるべき」との声があがりました。

経路の 隣保館 特別制度廃止を求める

厚生労働省

「就職差別につながるおそれ」の件数は毎年1000件程度。うち面接の場面で7割。部署問題解決の到達点について、担当者の「学校やハローワークに報告がなくても水面下ではあるのでは」との発言に、参加者から「部落問題と直接関係する事例はないのでは。厚労省のこれまでの見解と違う。啓発や教育で誤った理解が広げられている。不適切な面接の是正を行うとしても部落問題との係わりで問題が生じていないこともわかるように広報を。公正採用に反する事例としても就職差別云々は止めるべき」との声があがりました。

「人種問題」勧告の是正を

外務省総合外交政策局人道人権課へ申し入れ

外務省総合外交政策局人道人権課への申し入れは、吉岡昇事務局長、神沢和明幹事、佐々木保好監査の3名が行いました。省側は、福岡宏樹課長補佐が対応。

人種問題は人種問題ではあるものの認識を示した上で、パリ原則などに基いた政府から真に独立した国内人権機関設置については、「国際的に機関設置が進められており検討してい

る。女性差別撤廃条約とかかわってマイノリティの女性に關して、省はマジョリティを含めて条約を理解している」と回答しました。



福岡宏樹課長補佐（左）と吉岡昇事務局長（右）が申し入れを行っている様子。

行政が指導して対策して対応するのが原則。直接省へ出さない」と回答。

近年、畜獣による農作物被害、道路交通被害などが増えていることについては、「鳥獣被害防止

がある」と実例を挙げて改善を求めました。

障害者雇用の「水増し」問題については、現在、検証委員会が検討中とのこと。「再発防止を雇用率達成のために事例集を作成し、各官庁に対して指導していく」との回答。参加者からは、「企業を指導すべき国の機能が不正すれば、企業も健全な契約を払え」との指摘がなされました。

長時間労働の問題では、神奈川の参加者が「タイムカードを押させてから1〜2時間の残業をさせ、残業代がまったく払われていないケース

がある」と実例を挙げて改善を求めました。

障害者雇用の「水増し」問題については、現在、検証委員会が検討中とのこと。「再発防止を雇用率達成のために事例集を作成し、各官庁に対して指導していく」との回答。参加者からは、「企業を指導すべき国の機能が不正すれば、企業も健全な契約を払え」との指摘がなされました。

長時間労働の問題では、神奈川の参加者が「タイムカードを押させてから1〜2時間の残業をさせ、残業代がまったく払われていないケース

いへ」との回答がありました。

生活保護については、「申請があれば窓口で申請書を渡すよう指導している。扶養義務については、扶養が優先ではない」との回答。参加者からは「一緒に住んでおくと受け付けられない実態がまだある」との指摘がありました。

国民健康保険については、「都道府県に一本化されたとしても、保険料については、国民健康保険に一本化

は、申請が窓口で申請書を渡すよう指導している。扶養義務については、扶養が優先ではない」との回答。参加者からは「一緒に住んでおくと受け付けられない実態がまだある」との指摘がありました。

国民健康保険については、「都道府県に一本化されたとしても、保険料については、国民健康保険に一本化

は、申請が窓口で申請書を渡すよう指導している。扶養義務については、扶養が優先ではない」との回答。参加者からは「一緒に住んでおくと受け付けられない実態がまだある」との指摘がありました。

国民健康保険については、「都道府県に一本化されたとしても、保険料については、国民健康保険に一本化

は、申請が窓口で申請書を渡すよう指導している。扶養義務については、扶養が優先ではない」との回答。参加者からは「一緒に住んでおくと受け付けられない実態がまだある」との指摘がありました。

は市町村が決めることになっている。一般会計法定外繰り入れについても市町村の判断でできる」との回答がありました。

特別養護老人ホームへの入所については、「要介護1・2の方でも相当の理由があれば入所申し込みを受け付けるよう、改めて通知を出している」との回答。参加者からは「申し込みはできてもすぐに入所できる訳ではない。要介護1・2の方で認知症を発症している方の介護は特に大変だが、15万円〜20万円の費用がかかる所に難しい。低所得者の方が入所できる仕組みを作ってほしい」と、その他、暮らしが出来る年金など、切実な要望が述べられました。

特別養護老人ホームへの入所については、「要介護1・2の方でも相当の理由があれば入所申し込みを受け付けるよう、改めて通知を出している」との回答。参加者からは「申し込みはできてもすぐに入所できる訳ではない。要介護1・2の方で認知症を発症している方の介護は特に大変だが、15万円〜20万円の費用がかかる所に難しい。低所得者の方が入所できる仕組みを作ってほしい」と、その他、暮らしが出来る年金など、切実な要望が述べられました。

特別養護老人ホームへの入所については、「要介護1・2の方でも相当の理由があれば入所申し込みを受け付けるよう、改めて通知を出している」との回答。参加者からは「申し込みはできてもすぐに入所できる訳ではない。要介護1・2の方で認知症を発症している方の介護は特に大変だが、15万円〜20万円の費用がかかる所に難しい。低所得者の方が入所できる仕組みを作ってほしい」と、その他、暮らしが出来る年金など、切実な要望が述べられました。

特別養護老人ホームへの入所については、「要介護1・2の方でも相当の理由があれば入所申し込みを受け付けるよう、改めて通知を出している」との回答。参加者からは「申し込みはできてもすぐに入所できる訳ではない。要介護1・2の方で認知症を発症している方の介護は特に大変だが、15万円〜20万円の費用がかかる所に難しい。低所得者の方が入所できる仕組みを作ってほしい」と、その他、暮らしが出来る年金など、切実な要望が述べられました。

特別養護老人ホームへの入所については、「要介護1・2の方でも相当の理由があれば入所申し込みを受け付けるよう、改めて通知を出している」との回答。参加者からは「申し込みはできてもすぐに入所できる訳ではない。要介護1・2の方で認知症を発症している方の介護は特に大変だが、15万円〜20万円の費用がかかる所に難しい。低所得者の方が入所できる仕組みを作ってほしい」と、その他、暮らしが出来る年金など、切実な要望が述べられました。

特別養護老人ホームへの入所については、「要介護1・2の方でも相当の理由があれば入所申し込みを受け付けるよう、改めて通知を出している」との回答。参加者からは「申し込みはできてもすぐに入所できる訳ではない。要介護1・2の方で認知症を発症している方の介護は特に大変だが、15万円〜20万円の費用がかかる所に難しい。低所得者の方が入所できる仕組みを作ってほしい」と、その他、暮らしが出来る年金など、切実な要望が述べられました。

特別養護老人ホームへの入所については、「要介護1・2の方でも相当の理由があれば入所申し込みを受け付けるよう、改めて通知を出している」との回答。参加者からは「申し込みはできてもすぐに入所できる訳ではない。要介護1・2の方で認知症を発症している方の介護は特に大変だが、15万円〜20万円の費用がかかる所に難しい。低所得者の方が入所できる仕組みを作ってほしい」と、その他、暮らしが出来る年金など、切実な要望が述べられました。

就職差別につながるおそれのある事象

| 区分 | 11年 | 12年 | 13年 | 14年度 | 15年度 | 16年度 | 17年度 | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|-----------------------------|------|------|------|------|------|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|------|--------|--------|--------|--------|
| 全件数 | 826件 | 861件 | 788件 | 790件 | 798件 | 869件 | 1,041件 | 1,147件 | 1,306件 | 1,125件 | 1,087件 | 1,087件 | 1,118件 | 1,040件 | 968件 | 1,223件 | 1,308件 | 1,134件 | 1,088件 |
| (理由別内訳) | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| 面接時に不適切な質問がされたもの | 680件 | 630件 | 565件 | 574件 | 608件 | 649件 | 770件 | 712件 | 931件 | 811件 | 739件 | 869件 | 795件 | 859件 | 790件 | 1,027件 | 1,069件 | 923件 | 859件 |
| 不適切な書類の提出(戸籍謄本、自宅付近の略図、作文等) | 64件 | 39件 | 28件 | 40件 | 26件 | 36件 | 32件 | 9件 | 21件 | 16件 | 22件 | 16件 | 4件 | 9件 | 2件 | 12件 | 15件 | 2件 | 4件 |
| 不適切な項目を含む社用紙 | 19件 | 120件 | 104件 | 106件 | 81件 | 121件 | 152件 | 295件 | 227件 | 196件 | 175件 | 110件 | 198件 | 95件 | 70件 | 94件 | 114件 | 70件 | 77件 |
| 身元調査を行ったもの | 7件 | 1件 | 1件 | 1件 | 1件 | 1件 | 2件 | 0件 | 3件 | 1件 | 0件 | 0件 | 2件 | 2件 | 1件 | 0件 | 0件 | 2件 | 0件 |
| 採用前の健康診断書 | 24件 | 15件 | 23件 | 21件 | 24件 | 13件 | 30件 | 20件 | 18件 | 36件 | 26件 | 12件 | 17件 | 20件 | 19件 | 22件 | 29件 | 33件 | 29件 |
| インターネットによる募集時の不適切な情報請求 | 9件 | 0件 | 1件 | 1件 | 0件 | 1件 | 2件 | 4件 | 1件 | 1件 | 1件 | 4件 | 3件 | 1件 | 1件 | 2件 | 2件 | 2件 | 0件 |
| その他 | 32件 | 47件 | 67件 | 47件 | 57件 | 49件 | 54件 | 109件 | 102件 | 64件 | 64件 | 79件 | 98件 | 52件 | 75件 | 67件 | 77件 | 102件 | 119件 |